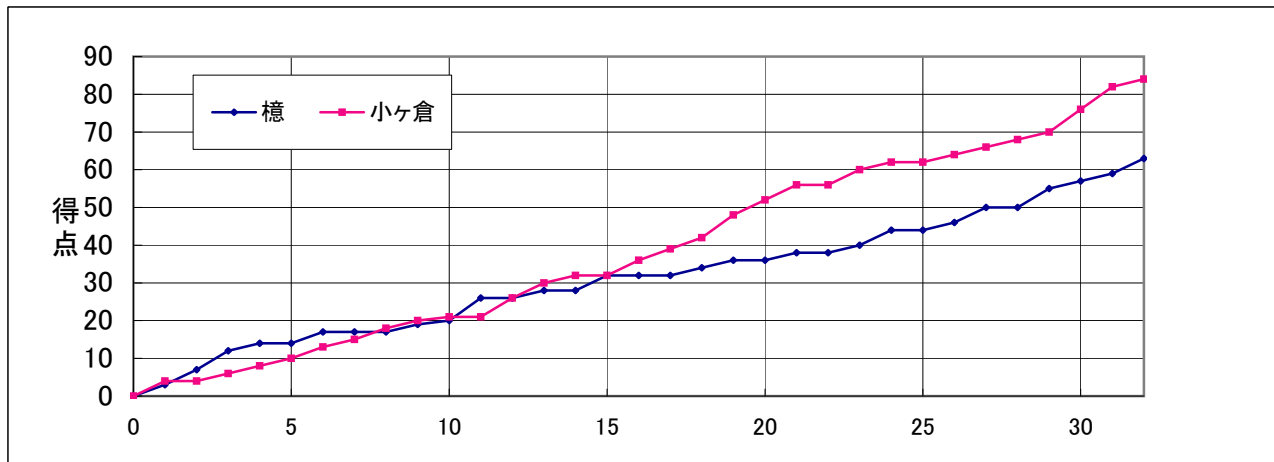


大会名	平成21年度 第30回全九州中学生 バスケットボール春季選手権大会	A6	16:10	男子2回戦	
		臆 63 (宮崎1位) ●	17 - 18 15 - 18 12 - 26 19 - 22 -	84 小ヶ倉 ○ (長崎1位)	
期日	2010年(平成22年)3月13日(土)				
会場	大分県立総合体育館				

主審 江原 直樹 副審 大見謝 匡



1Q・2Q	3Q・4Q	OT1	OT2
11:49 13:26	17:08 20:13	30:10	—

1Q・2Q	3Q・4Q	OT1	OT2
04:01	—	—	—

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 山口 浩太 (C)	8	0	2	4	2
5	* 児玉 大空	12	0	3	6	2
6	長倉 公章	2	0	0	2	0
7	清 亨平	-	-	-	-	-
8	林田 翔治	-	-	-	-	-
9	岩下 征矢	-	-	-	-	-
10	川崎 敬希	0	0	0	0	0
11	* 内田 幸佑	17	1	7	0	3
12	阿部 健人	-	-	-	-	-
13	浦口 直人	-	-	-	-	-
14	* 濱砂 賢人	13	3	2	0	1
15	* 宮川 瑛治	11	0	5	1	2
16	吉村 太貴	-	-	-	-	-
17	野田 卓見	-	-	-	-	-
18	金丸 恭輔	-	-	-	-	-
コーチ	久留 伸一	/	/	/	/	/
合計		63	4	19	13	10

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 三根 一求 (C)	23	2	8	1	2
5	* 松尾 舜弥	11	0	5	1	5
6	* 山口 智也	9	0	4	1	2
7	* 山口 悟	4	0	2	0	0
8	* 山下 竜平	17	0	8	1	3
9	松岡 慎弥	-	-	-	-	-
10	桑宮 亮	0	0	0	0	0
11	野口 大樹	7	0	3	1	1
12	岩崎 拓哉	0	0	0	0	1
13	井手 威大理	7	1	2	0	1
14	濱野 健太	6	0	3	0	0
15	橋本 悠	0	0	0	0	1
16	中山 阜生	-	-	-	-	-
17	川原 悠	-	-	-	-	-
18	多良 信哉	-	-	-	-	-
コーチ	三根 正美	/	/	/	/	/
合計		84	3	35	5	16

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル R...リバウンド As...アシスト

戦評

Aコートでは、宮崎第1代表臆中と長崎第1代表小ヶ倉中の試合となった。両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。臆はカットイン中心、小ヶ倉は#4三根の1on1中心で攻める。残り4分、リズムをつかめない小ヶ倉がタイムアウトをとる。14-8で臆リード。その後は、臆#14濱砂や小ヶ倉#4三根の3Pの応酬が見られ、一進一退の攻防が続く。小ヶ倉#4三根の3Pで逆転に成功して17-18で1Qが終了。

2Qになり、小ヶ倉#4三根や#5松尾が1on1を果敢に仕掛ける。一方、臆も#14濱砂のシュートが決まり再び逆転し接戦が続く。残り4分、同点に追いつかれた臆がタイムアウトをとる。前半終了間際、臆#15宮川や小ヶ倉#13井出のシュートで得点を重ね、32-36小ヶ倉リードで前半を終了。

3Qは、小ヶ倉のスローインから始まった。両チームとも、前半に引き続きマンツーマンでスタートした。小ヶ倉は、スティールから速攻が決まり点差を広げた。臆はタイムアウトをとり流れを変えようとしたがミスが続く、小ヶ倉#6山口智、#8山下、#11野口の連続ポイントで点差は広がっていった。残り4分をきったところで36-54となり、臆が2回目のタイムアウトをとった。44-62小ヶ倉リードで3Qは終了した。

4Qたちあがり、小ヶ倉はオールコートであたり、プレッシャーを強めてきた。残り6分をきったところで小ヶ倉はチームファウルが5つになるが、臆へのプレッシャーをかけたまま、臆はリズムをつかめないまま時間が過ぎていった。点差は縮まらず、2分をきり57-78となったところで臆が3回目のタイムアウトをとった。最後まで集中してディフェンスを続けた小ヶ倉が63-84で勝利を収め、準決勝進出を決めた。

記者 野田、吉田 (所属) 大分県バスケットボール協会